

令和5年度 社会福祉法人大崎上島町社会福祉協議会

事業報告（案）

社協基本理念

島だからこそできる

家族のような

“互近助” どうしの支え合い

そんな福祉のまちを

住民とともに目指します

令和5年度

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会事業報告

大崎上島町が策定した「第2次地域福祉計画（平成31年度～5か年）」に、社会福祉協議会は地域福祉を推進する中心的な団体として、地域に密着した活動を安定的に継続して実施していくことが求められています。

全世界で猛威を振るった新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類感染症へ移行し、大きな転換期を迎えました。これにより、自粛から活動へと切り替えながら、コロナ禍以前の活動を取り戻そうと、地域福祉を推進する中核機関としての役割を果たすために事業を積極的に行いました。

住民の皆様と共に“住民が安心して暮らし続けられるまちづくり”に向け、「第4次地域福祉活動計画」（2年目）に沿い、令和5年度重点事業として、①相談者の属性、世代、相談内容に関わらず、相談を受け止める「町域の福祉総合相談窓口」の構築。②新たな福祉活動ができる人材（ボランティア等）の確保に向けた「赤い羽根ボランティアスクール」の開催。③住民が気軽に集える地域の居場所を確保し、住民のつながる通いの場として「サロン活動」の拡充・強化。④小地域における共助の仕組みづくりを推進するため「地域づくり会議」の組織化。⑤生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた「支え合う地域づくり協議体委員会」の開催等に取り組みました。

地域包括支援センターでは、住民が住みなれた地域で暮らし続けていけるように、高齢者の総合相談、権利擁護、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント等を実施するとともに、地域包括支援ネットワーク会議を定期的で開催し、多職種協働による包括ケアシステムの構築を目指し事業を実施しました。

大崎上島町社協居宅介護支援事業所では、公正中立の立場で利用者の選択に基づき介護支援計画を作成し、適切な保健医療及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供しました。また、町からの委託事業である介護認定訪問調査の実施等、介護保険事業の推進に協力しました。

以下、事業ごとに詳しくご報告します。※〈 〉の中の数字は昨年度の実績です。

1. 法人運営部門

(1) 役員会等の開催状況

①理事会（会場：木江保健福祉センター）

- ・第1回理事会 令和5年6月2日（金） 午後1時30分～ 出席者：9名
 - 報告事項ア 会長の職務の執行状況について
 - 報告事項イ 令和4年度決算監査の報告について
 - 第1号議案 令和4年度事業報告(案)及び収支決算(案)の承認について
 - 第2号議案 令和5年度一般会計（第1次）補正予算(案)の承認について
 - 第3号議案 新役員候補者の決定について
 - 第4号議案 評議員候補者の推薦について
 - 第5号議案 令和5年度定時評議員会の招集について
 - 第6号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
 - 第7号議案 評議員選任・解任委員会の招集について
- ・第2回理事会 令和5年6月23日（金） 午後1時30分～ 出席者：9名
 - 第8号議案 会長、副会長の選定について
- ・第3回理事会 令和5年9月27日（木） 午後1時30分～ 出席者：8名
 - 報告事項ア 広島県共同募金会「地域福祉推進特別事業」の申請について
 - 第9号議案 令和5年度一般会計（第2次）補正予算(案)の承認について
 - 第10号議案 人事院勧告に伴う給与改定の対応(案)については、
 - 第11号議案 令和5年度第2回評議員会の招集について
 - 協議事項1 第12回ふくしのまちづくりのつどいの開催について
- ・第4回理事会 令和6年1月25日（木） 午後1時30分～ 出席者：7名
 - 報告事項ア 令和5年度定期（中間）監査報告について
 - 報告事項イ 消費税の取り扱いについて
 - 報告事項ウ 大崎上島町ふるさと納税の交付金について
 - 報告事項エ 嘱託職員の採用について
 - 報告事項オ 生活支援体制整備事業・介護支援ボランティア活動事業委託契約の解除について
 - 第12号議案 職員給与規程の一部改定について
 - 第13号議案 育児・介護休業等に関する規則の一部改定について
 - 第14号議案 理事及び監事規程の一部改定について
 - 第15号議案 評議員選任規程の一部改定について
- ・第5回理事会 令和6年3月11日（月） 午後1時30分～ 出席者：9名
 - 報告事項ア 会長の職務の執行状況について
 - 報告事項イ 事業継続計画（BCP）の策定について
 - 報告事項ウ 正規職員の採用について
 - 第16号議案 育児・介護休業等に関する規則の一部改定について
 - 第17号議案 令和5年度一般会計（第3次）補正予算（案）の承認について
 - 第18号議案 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

第19号議案 令和5年度第3回評議員会の招集について

②評議員会（会場：木江保健福祉センター）

- ・第1回評議員会 令和5年6月21日（水） 午後1時30分～ 出席者：16名
報告事項ア 令和4年度決算監査の報告について
第1号議案 令和4年度事業報告（案）及び収支決算（案）の議決について
第2号議案 令和5年度一般会計（第1次）補正予算（案）の議決について
第3号議案 新役員の選任について
- ・第2回評議員会 令和5年10月19日（木） 午後1時30分～ 出席者：16名
報告事項ア 第12回ふくしのまちづくりのつどいの開催について
第4号議案 令和5年度一般会計（第2次）補正予算（案）の議決について
- ・第3回評議員会 令和6年3月27日（水） 午後1時30分～ 出席者：16名
報告事項ア 令和5年度定期（中間）監査報告について
報告事項イ 消費税の取扱いについて
報告事項ウ 大崎上島町ふるさと納税の交付金について
報告事項エ 職員給与規程の一部改定について
報告事項オ 育児・介護休業等に関する規則の一部改定について
報告事項カ 理事及び監事規程の一部改定について
報告事項キ 評議員選任規程の一部改定について
報告事項ク 事業継続計画（BCP）の策定について
報告事項ケ 職員の採用について
報告事項コ 生活支援体制整備事業・介護支援ボランティア活動事業委託契約の解除について
第5号議案 令和5年度一般会計（第3次）補正予算（案）の議決について
第6号議案 令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）の議決について

③監査会（会場：木江保健福祉センター）

- ・第1回監査会 令和5年5月25日（木） 午後1時30分～ 出席者：2名
内容：令和4年度 決算監査 業務監査並びに会計監査
- ・第2回監査会 令和5年11月29日（水） 午後1時30分～ 出席者：2名
内容：令和5年度 定期（中間）監査 事業並びに会計監査

④評議員選任・解任委員会（会場：木江保健福祉センター）

- ・第1回評議員選任・解任委員会 令和5年6月21日（水） 午後4時00分～

⑤苦情解決に係る第三者委員会（会場：木江保健福祉センター）

- ・第1回苦情解決に係る第三者委員会 令和5年7月27日（木） 10時00分～

(2) 経理事務・財務管理 関係法令に則り適切に処理を行った。

(3) 職員採用や人事・労務管理、研修、能力開発

①職員連絡会議

- ・職員連絡会議
- ・連絡調整会議（地域福祉係） 延べ3回開催（4/5、4/7、9/4）
々（総務経理係） 延べ1回開催（9/5）
- ・管理職会議 延べ2回開催（11/30、12/27）

②役員・職員研修会

- ・役員研修 ④の役員出張・研修に記載
- ・役員職員研修会 新任職員研修会 令和5年4月3日(月) 11:00~16:00 3名参加
職員研修会 令和5年10月11日(水) 13:30~14:15 10名参加
人権研修会 令和5年11月17日(金) 10:30~12:00 4名参加
人権問題研修会 令和6年1月26日(金) 10:00~11:30 8名参加
々 令和6年1月26日(金) 13:30~15:00 7名参加

③役職別、業務・担当別研修会等への参加

- ・職員研修(職種別研修) ⑤の職員出張・研修に記載
- ・自主研修 大崎上島町連絡会議・人権集会 10月27日(金) 18:30~ 1名参加
- ・伝達研修 自主研修の資料を回覧し、伝達を行った。

④役員出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
7月8日	第73回“社会を明るくする運動”竹原大崎地区推進大会	竹原市 竹原市民館	有田
1月26日	令和5年度「市町社協会長会議」	広島市 リーガロイヤルホテル広島	有田
2月22日	令和5年度広島県社会福祉協議会「ふれあい基金」運営委員会	広島市 広島県社会福祉会館	有田

⑤職員出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
4月11日	雇用保険手続き	竹原市 ハローワーク竹原	塩飽
4月14日	令和5年度市町老人クラブ連合会事務局長会議	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
5月19日	赤い羽根データベース「はねっと」活用説明会	オンライン	藤原仁
6月5日	令和5年度第1回コロナ特例貸付償還促進説明会	広島市 広島県社会福祉会館	賀志谷
6月6日	令和5年度福祉サービス利用援助事業「かけはし」基本研修	広島市 広島県社会福祉会館	波多野 井上 賀志谷
6月19日	令和5年度 第1回かけはし事業推進会議・法人後見事業推進会議	広島市 広島県社会福祉会館	波多野
6月20日	かけはし利用者 入所先訪問	竹原市 竹原病院	波多野
6月24日~ 25日	令和5年度社会福祉主事資格認定通信課程 民間社会福祉事業職員課程(春期コース)	神奈川県 中央福祉学院「ロ フォス湘南」	安本

6月28日	令和5年度「ひろしま社協活動推進会議」 第1回地域福祉担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	波多野
7月6日	生野島出前ミニデイサービス及び生野島状況把握	大崎上島町 生野島老人集会所	波多野 藤原仁
7月7日	令和5年度「ひろしま社協活動推進会議」 第1回総務経理担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
7月20日	令和5年度「ひろしま社協活動推進会議」 第1回管理職部会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
7月28日	第2回精神障害者地域生活支援検討会	東広島市 広島県東広島庁舎	波多野
8月25日	令和5年度フォローアップ相談支援研修①	広島市 広島県社会福祉会館	賀志谷
8月31日	令和5年度市町社協ボランティアセンター 担当者会議及び市町社協ボランティアコーディネーター研修	広島市 広島県社会福祉会館	波多野
8月31日	令和5年度第2回広島中央地域保健対策協議会 保健医療計画推進部会	オンライン	藤原
8月31日	令和5年度市町老連会長会議・研修会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原仁
9月5日	令和5年度第2回かけはし事業推進会議	広島市 広島県社会福祉会館	波多野
9月11日	令和5年度かけはし専門員・法人後見担当者等研修	広島市 広島県健康福祉センター	井上
9月15日	令和5年度第2回コロナ特例貸付償還促進説明会	広島市 広島県社会福祉会館	賀志谷
9月15日	令和5年在宅介護者リフレッシュ交流事業	世羅郡 世羅高原農場	井上
9月22日	第3回精神障害者地域生活支援検討会	東広島市 広島県東広島庁舎	波多野
9月28日	令和5年度広島県老人クラブ大会	広島市 広島県医師会館	藤原仁
9月30日	瀬戸内イキイキプロジェクト「島を知るワーク」発表会	呉市 広島国際大学	藤原仁
10月3日	令和5年度「キャリア別社協職員研修（事務局長）」	広島市 広島県社会福祉会館	賀志谷
10月10日	令和5年度第2回地域ネットワーク会議	竹原市 竹原市人権センター	井上
10月16日	令和5年度かけはし専門員・法人後見担当者等研修	広島市 広島県健康福祉センター	井上

10月18日	令和5年度「ひろしま社協活動推進会議」 第1回総務経理担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
10月31日	令和5年度ひろ推地域福祉担当部会主催 “社協の仕事の魅力”を再確認するテー ブルセミナー	広島市 広島市南区地域福祉 センター	波多野 藤原仁
11月17日	第4回精神障害者地域生活支援検討会	東広島市 広島県東広島庁舎	波多野
11月17日	同和問題に対する行政職員としての関わり について	大崎上島町 役場本庁	井上 安本 賀志谷
11月28日	消費税に関する相談	竹原市 竹原税務署	塩飽
12月4日	令和5年度第3回かけはし事業推進会議	広島市 広島県社会福祉会館	波多野
12月8日	令和5年度引きこもり支援者人材育成兼生 活困窮者自立支援事業従事者研修	広島市 広島県庁	井上
1月19日	令和5年度家事関係機関連絡協議会	オンライン	波多野
12月21日	令和5年度第3回コロナ特例貸付償還促進 説明会	広島市 広島県社会福祉会館	賀志谷
12月21日	令和5年度福祉サービス利用援助事業「か けはし」生活支援員等養成研修1日目	オンライン	波多野 井上
12月25日	令和5年度第1回生活支援コーディネー ター育成研修 兼 生活支援体制整備事業市 町担当者情報交換会プログラム	オンライン	波多野
12月26日	令和5年度かけはし専門員・法人後見担当 者等研修	広島市 広島県社会福祉会館	井上
1月12日	令和5年度第2回法人後見事業推進会議	広島市 広島県社会福祉会館	波多野
1月16日	法人印鑑証明書取得手続き	竹原市 竹原市役所	安本
1月22日	令和5年度生活困窮者自立相談支援事業従 事者研修テーマ別研修及び生活保護地区担 当員研修	広島市 広島県庁	井上
1月23日	令和5年度福祉サービス利用援助事業「か けはし」生活支援員等養成研修	オンライン	波多野 賀志谷 井上 沖本 瀬尾

1月30日	福祉サービス利用援助事業「かけはし」担当課長等会議	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
2月1日	令和5年度「フォローアップ相談支援研修」②～フォローアップ支援におけるソーシャルワークとその実践～	広島市 広島県社会福祉会館	賀志谷
2月16日	令和5年度「ひろしま社協活動推進会議」第3回総務経理担当部会	広島市 広島県社会福祉会館	塩飽
2月27日	令和5年度中核機関体制整備に向けた市町研修会	呉市 呉市福祉会館	塩飽
3月1日	令和5年度市町老人クラブ連合会長・事務局長合同会議	広島市 ホテルメルパルク	藤原仁
3月1日	令和5年度「ひろしま社協活動推進会議」第3回管理職部会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
3月8日	第5回精神障害者地域生活支援検討会	東広島市 広島県東広島庁舎	波多野
3月8日	令和5年度広島国際大学瀬戸内イキイキプロジェクト活動報告会・2023年度振り返り	呉市 広島国際大学	藤原仁
3月22日	広島県共同募金会 配分交付式	広島市 広島県社会福祉会館	藤原

(4) 法務に関する業務

- ・資産総額の変更登記 令和5年7月5日(水)

(5) 保健福祉センター管理受託事業

木江保健福祉センター及び東野保健福祉センターを次のとおり管理受託した。

町の保健事業をはじめ、各種団体の会議や定例会、サロン、また、社協ふれあいサービス事業の会場として幅広く使用された。

非常勤パート職員を時間雇用し、センター内部や周辺の施設清掃を行った。

①木江保健福祉センター利用者数

相談室1	診療室	調理室	機能訓練室	和室	合計
358名	57名	551名	1,801名	274名	3,041名

〈3,672名〉

消防署の立入検査 実施なし

消防訓練の実施 令和5年12月22日(金) 参加者：21名

②東野保健福祉センター利用者数

相談室	調理室	保健指導室	機能訓練室	診察室	リラクゼーションルーム	多目的室	合計
296名	337名	1,715名	4,821名	700名	1,665名	875名	10,409名

〈18,176名〉

消防署の立入検査 令和5年11月28日(火)

消防訓練の実施 令和5年12月26日(火) 参加者：15名

(6) 第4次地域福祉活動計画の進捗管理

令和3年度に策定した「第4次地域福祉活動計画（令和4年度～令和8年度）」の進捗管理を行った。

(7) 【新規】事業継続計画（BCP）の策定

令和3年度介護報酬において、介護事業者に対し、令和6年4月からBCP策定が義務化されました。大規模災害などが発生した場合も、重要な業務を中断させないように準備するとともに中断した場合でも優先業務を実施するため、方針、体制、手順等を示した計画を作成した。

①BCP策定ワーキングの開催

・令和5年7月6日（木）、7月25日（火）、9月28日（木）

2. 地域福祉活動推進部門

(1) 小地域福祉活動推進事業

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大により、地域づくり会議の開催ができなかった。小地域福祉活動推進会議を以下の日程で行った。

開催日：令和5年6月14日 13:30～15:10

場 所：木江保健福祉センター 機能訓練室

内 容：小地域福祉活動の説明、各事業所との情報共有

参加者：15団体

(2) 生活支援体制づくり

①「支え合う地域づくり協議体委員会」を開催した。

開催日：令和6年3月29日 13:30～15:00

場 所：木江保健福祉センター機能訓練室

内 容：社会資源マップの説明・活用方法について

参加者：20名

②地域包括支援センターとともに、地域の社会資源について情報更新を行い、大崎上島町介護支援専門員協議会の中で、情報更新の新たな仕組みづくりについて協議した。

(3) 住民、当事者、社会福祉事業関係者の連絡調整

①各関係機関との連携

行政（地域自立支援協議会、わかばの会等）の会議や定例会へ出席し、連携を図った。

特にわかばの会の定例会に出席し、過疎離島における多様な発達を支援するプログラム事業に携わるボランティアの発掘について、赤い羽根ボランティアスクールを通して呼びかけを行った。

②住民組織代表者（区長会、民児協等）への事業説明や会議への参加

3地区（東野、大崎、木江）の区長会に出席し、事業説明と協力をお願いした。

大崎上島町民生委員児童委員協議会定例会（4月）に出席し、事業説明と協力をお願いした。

地域包括ネットワーク会議、地域包括・在宅介護支援センター情報交換会に出席し、社会資源を活かした個別ケースへの助言を行い、事業関係者と連携を図った。【包括：再掲】

(4) ボランティア活動や地域福祉活動の推進・支援

①新たな人材確保のための地域応援隊（かみじまネット・外出支援・サロン・巡回相談員）きっかけ講座の開催

- ・赤い羽根ボランティアスクール（障がい児支援）の開催。
 - <第1回> 開催日：令和5年10月25日（水）13：30～15：00 19：30～21：00
 内 容：講義「多様な発達を支える制度・しくみについての理解を深めよう」
 講 師：地域支援センターまいらいふ相談支援専門員 寺本誠子 氏
 大崎上島町福祉課 福祉指導係 係長 川口啓 氏
 - <第2回> 開催日：令和5年11月1日（水）13：30～15：00 19：30～21：00
 内 容：講演会「多様な子どもたちへの地域からの支援」
 講 師：元山 淳 氏（国立病院機構 賀茂精神医療センター 児童指導員）
 - <第3回> 開催日：令和5年11月8日（水）13：30～15：00 19：30～21：00
 内 容：講演会「福祉による町づくりへの視点「」からの願い…」
 講 師：松浦 真英 氏（清光寺 住職）
 参加者：13名

- ・運転協力員育成事業（福祉有償運転者講習会）

- <第1回> 開催日：令和5年6月3日～6月4日 参加者：0名
- <第2回> 開催日：令和5年10月7日～10月8日 参加者：1名

②既存の地域応援隊のための活動別交流研修会、合同研修会の開催

- ・サロン協力員連絡会

開催日：令和6年2月7日 場所：木江保健福祉センター機能訓練室 参加者：28名

- ・かみじまネット協力員研修会

開催日：令和6年1月31日 場所：木江保健福祉センター機能訓練室 参加者：25名

③介護支援ボランティア事業

高齢者の社会参加の場の拡充を目的に、65歳以上で介護保険の要介護認定を受けていない方を対象に、町内の福祉施設でのボランティア活動を行う。

④大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進事業

- ・被災者生活サポートボラネット推進会議

開催日：令和6年3月22日（金）

場 所：木江保健福祉センター機能訓練室

内 容：推進マニュアルの改訂・平時・災害時のしくみについて、災害ボランティア事前登録・Kintone の活用について説明

参加者：15名

- ・5月30日に大崎海星で災害への備えをテーマに授業を行った。また、6月3日に午前はミカタカフェ、午後からシキファームで災害ボランティア事前登録説明会を開催した。

⑤寄り添いパートナー

新たな活動について協議を進める予定だったが、活動含め、研修会の開催もできていない。在宅での看取り支援を主に、活動の整理が必要である。

（5）ふれあいいいききサロン等の活動支援

①ふれあいサロン事業

誰もが気軽に立ち寄れる場として、閉じこもりの予防や認知症予防のためのプログラム等を利用者と協力者とで実施した。概ね、各会場で月1回～2回開催した。

- ・地区サロン開催状況

	サロン名	実施場所	回数	協力者数	参加者数
【木江】	岩白サロン	岩白会館	12	59	78
	宇浜サロン	宇浜地区集会所	12	49	153
	郷サロン	木江会館	8	35	149
	天満サロン	天満会館	11	54	117
	野賀サロン	天寿会館 木江保健福祉センター	11	68	93
	木江サロン	木江保健福祉センター	1	2	47
	上の谷サロン	上の谷会館	12	48	57
	沖浦サロン	沖浦漁村センター	23	88	139
	明石サロン	明石会館	28	78	306
	【東野】	外表サロン	外表集会所	12	49
鮎崎サロン		鮎崎集会所	19	26	243
垂水サロン		垂水集会所	1	4	18
古江サロン		古江集会所	5	29	99
小原サロン		小原集会所	9	31	102
大田サロン		大田集会所	10	14	71
【大崎】	山尻サロン	山尻集会所	13	0	155
	東原下サロン	東原下集会所	6	25	68
	原下サロン	原下集会所	12	48	383
	片浜サロン	片浜集会所	4	13	52
	本郷サロン	本郷集会所	11	73	135
	向山サロン	ふれあいホール	11	6	103
	大西サロン	大西集会所	10	69	303
	原田サロン	西野公民館	10	53	170
	大串サロン	大串集会所	5	5	133
合 計			255	843	3,328

〈236回 843名 2,924名〉

②よってみんない屋（小地域型サロン）事業

空き家を利用し、地域協力員が主体となり「おしゃべりがごちそう」を目的に小地域サロンを開催した。

開催回数：よってみんない屋中野 48回 毎週火曜日開催

よってみんない屋大串 83回 毎週火・金曜日開催

スタッフ：延べ336名（中野：91名・大串：245名）

利用者：延べ1,362名（中野：571名・大串：791名）

内 容：在宅看護師による健康相談（月1回）、円山忠信先生による健康セミナー（年4回）、作品展示、絵手紙、砂かけ地蔵まつり、作品づくり、展示（大崎郵便局など）、園児との定期交流会、定期食事会、音楽など

(6) 【リニューアル】住民参画型在宅福祉サービス「かみじまネット」事業の充実

暮らしの中でちょっとした困りごとのある人（利用者）と、ちょっとしたことならお手伝いができる人（協力者）が支え合い、助けあう互助活動を行った。

利用内訳と総数

活動内容	利用回数
通院の付き添い	125回〈132回〉
掃除の手伝い	11回〈1回〉
ゴミの分別・処理	6回〈0回〉
草取り・木の伐採	8回〈0回〉
灯油の補充	8回〈0回〉
重たいものの移動	1回〈0回〉
食器棚の整理	1回〈0回〉
合計	160回〈133回〉

登録協力員： 63名〈76回〉

・第1回かみじまネット推進委員会

開催日：令和5年8月1日 場所：木江保健福祉センター機能訓練室 参加者：4名
内容：令和5年度かみじまネット協力員研修会、広報について

・第2回かみじまネット推進委員会

開催日：令和6年3月13日 場所：木江保健福祉センター和室 参加者：4名
内容：令和5年度かみじまネット研修会報告、かみじまネットポスターについて

(7) 障害児者福祉サービスの推進

地域自立支援協議会の定例会へ月1回出席し、障害のある方への支援体制について協議した。また、わかばの会に賛助会員として、定例会に出席したことや、手をつなぐ育成会主催の福祉大会を大崎開発総合センターでZoomを使用して一人でも多くの方が参加できるよう準備を支援した。さらには、過疎離島における多様な発達を支援するプログラム事業への支援を行った。

(8) 福祉教育・啓発活動

①広報活動

・社協だより発行（No.240～No.251）

地域福祉活動を中心とした事業の普及啓発を図るため、毎月社協だよりを発刊し、広報活動を行った。また、各事業においては随時案内を行い、住民への啓発に努めた。

・ホームページ（<http://www.syakyo.net/>）

大崎上島町社会福祉協議会のホームページにて、事業概要や社協だより（PDFファイル）を掲載し、町内および町外へ発信を行った。

②第12回「大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい」開催事業

・大崎上島町、大崎上島町老人クラブ連合会との共催により実施した。

開催日：令和5年11月4日（土）13：30～15：30

場所：大崎上島文化センター ホール神峰 参加者：205名

内容：オープニングセレモニー 音を楽しむ会 ミニコンサート(20分)

第1部 式典 感謝状贈呈（対象者：23名）

第2部 講演「コロナ禍を乗り越えて、改めて地域のつながりづくり」

講師：日野ボランティア・ネットワーク 代表 山下 弘彦 氏

時間：90分

③地域リーダー研修会

開催日：令和5年7月14日（金） 19:00～20:15

場 所：大崎上島開発総合センター 大会議室

参加者：96名

内 容：1) 講演会「地域のつながりで住民の権利を守る」

～権利擁護のしくみ理解と情報のつなぎ方～

<講師>

またに社会福祉士事務所 松谷 恵子 氏（オンライン出演）

2) 説明 社協会員会費の募集について 総務経理係 塩飽 篤司

④福祉協力指定校事業（共同募金配分事業）

認定こども園ひかりえん、大崎上島幼稚園、大崎小学校、東野小学校、木江小学校、大崎上島中学校、大崎海星高等学校、広島叡智学園中学校の8校を「社会福祉協力校」に指定し、地域の高齢者・障害者の方々との交流や、ボランティア活動など、地域の特性を活かした福祉活動へ助成を行った。

⑤広島銀行コラボ相談会

広島銀行木江支店の店内に相談ブースを設け、来場者アンケートから相談に繋げることや、地域包括支援センター、社協で行っている、かけはし、成年後見制度などの事業や、広島銀行が実施する家族信託などへの理解を深めるために開催した。

開催日：令和5年12月15日（金） 9:00～11:45

場 所：広島銀行木江支店

参加者：18名

(9) 当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援

①老人クラブの育成援助

- ・大崎上島町老人クラブ連合会事務局
- ・単位老人クラブの育成支援

【介護予防健康増進事業】

ア) 高齢者スポーツ大会

- ・東野・木江地区高齢者スポーツ大会

開催日：令和5年6月4日 場所：東野屋内運動場 参加者：154名

- ・大崎地区高齢者スポーツ大会

開催日：令和5年6月17日 場所：大崎小学校体育館 参加者：198名

イ) グラウンド・ゴルフ大会

- ・第27回グラウンド・ゴルフ大会

開催日：令和5年5月26日（金） 場所：シーパーク大串 参加者：93名

- ・第28回グラウンド・ゴルフ大会

開催日：令和5年10月11日（水） 場所：シーパーク大串 参加者：98名

ウ) 野外研修活動事業

開催日：令和5年11月15日（水）

研修先：三原コカ・コーラボトラーズジャパン 福山城

参加者：60名

エ) 高齢者総合教室

・料理教室

開催日：令和6年2月28日(水)

場所：東野保健福祉センター 調理室・保健指導室

参加者：27名

【地域活動研修会】

ア) 東野地区地域活動研修会

開催日：令和6年2月3日(土)

場 所：木江保健福祉センター

内 容：第1部「懐かしい曲を聴いて唄って楽しいコンサート」ロス・チフラーダンス
第2部 単位老人クラブ活動発表会

参加者：126名

イ) 木江地区地域活動研修会

開催日：令和6年2月21日(水)

場 所：木江保健福祉センター

内 容：第1部 研修「デマンド型おとひめバス利用説明会」

講師：富士通 Japan 上坂晃慎 氏、大崎上島町企画課 末廣大樹 氏

第2部 会員交流会

参加者：26名

ウ) 大崎地区地域活動

実施期間：令和5年4月～令和6年3月

内 容：平和塔清掃活動

参 加 者：延べ152名

【地域指導者講習会】

開催日：令和5年11月27日(月)

場 所：東野保健福祉センター

テーマ：「認知症予防に役立つ生活習慣」

講 師：NPO 法人健康サロン認定講師 水内 恵子 氏

参加者：42名

②障害者団体の育成援助

- ・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局
- ・大崎上島町障害者スポーツ大会の開催
- ・わかばの会活動支援(定例会、総会への出席、事務的な処理についての相談・支援)

③大崎上島町遺族会連合会事務局

④日本赤十字社事業への協力

- ・日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局

ア) 出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
6月13日	令和5年度第1回広島県赤十字奉仕団委員長会議	広島市 日本赤十字社 広島県支部	藤原 (仁)
8月5日	赤十字奉仕団等ボランティアに係るプロジェクト型活動研修会	オンライン	藤原 (仁)
1月29日	令和5年度第2回広島県赤十字奉仕団委員長会議	広島市 日本赤十字社 広島県支部	藤原 (仁)
11月1日	令和5年度第1回日本赤十字社広島県支部地区本部・地区・分区担当者会議	オンライン	藤原 (仁)

イ) 日本赤十字社 活動資金募集活動

赤十字運動月間5月

地 区	活動資金実績額(円)
木江地区	384,500円 <400,500円>
東野地区	372,000円 <389,500円>
大崎地区	665,700円 <692,500円>
合 計	1,452,200円 <1,482,000円>

⑤共同募金運動への協力

・大崎上島町共同募金委員会事務局

ア) 出張・研修

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
6月20日	広島県共同募金会 第188回評議員会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
8月30日	令和5年度 共同募金委員会業務推進会議	広島市 広島県社会福祉会館	藤原 (仁)
3月8日	広島県共同募金会 第189回評議員会	広島市 広島県社会福祉会館	藤原
3月22日	令和5年度共同募金配分交付式	広島市 広島県社会福祉会館	藤原

イ) 共同募金実績 (募金運動月間：10月1日～3月31日)

募 金 種 類	実 績 額
戸 別 募 金	1,413,000円 <1,460,500円>
法 人 ・ 事 業 所 募 金	545,500円 <553,500円>
学 校 募 金	87,365円 <83,272円>
職 域 募 金	260,000円 <261,000円>
店 頭 募 金	207,256円 <243,375円>
街 頭 募 金	7,752円 <0円>
合 計	2,520,837円 <2,608,847円>

(10) 地域包括支援センターの受託経営【包括：再掲】

(11) 地域福祉財源の造成、助成事業

① 会員会費の募集状況

(木江地区)

会員別	加入者数(名)	会費収入額 (円)
一般	664 <696>	664,000 < 696,000>
賛助	113 <115>	339,000 < 345,000>
合計	777 <811>	1,003,000 <1,041,000>

(大崎地区)

会員別	加入者数(名)	会費収入額 (円)
一般	1,188 <1,225>	1,188,000 <1,225,000>
賛助	99 <99>	333,000 < 318,000>
合計	1,287 <1,324>	1,521,000 <1,543,000>

(東野地区)

会員別	加入者数(名)	会費収入額 (円)
一般	677 <696>	677,000 < 696,000>
賛助	122 <128>	412,000 < 440,000>
合計	799 <824>	1,089,000 <1,136,000>

(合計)

会員別	加入者数(名)	会費収入額 (円)
一般	2,529 <2,617>	2,529,000 <2,617,000>
賛助	334 < 342>	1,084,000 <1,103,000>
合計	2,863 <2,959>	3,613,000 <3,720,000>

② 寄付金受納状況

寄付種別	寄付件数 (件)	寄付受納額 (円)
香典返し	37 < 50>	1,270,000 <1,420,000>
生前のお礼	72 < 62>	2,108,000 <2,913,000>
一般寄付	38 < 41>	697,000 < 631,563>
合計	147 <153>	4,075,000 <4,964,563>

3. 福祉サービス利用支援部門

(1) 地域総合相談事業

- ① (介護、障害、子ども、困窮) 総合相談会 【生活困窮者自立支援事業：再掲】
- ② 民生委員情報交換会 【生活困窮者自立支援事業：再掲】
- ③ 地域包括支援ネットワーク会議 【包括：再掲】

(2) 権利擁護事業

① 法人後見事業

成年後見制度の仕組み理解や、行政、家庭裁判所呉支部との連携強化のために、県社協や家庭裁判所主催の研修会、会議へ出席した。また、福祉課担当係と中核機関設置に向けて協議し、令和6年度に中核機関の事業実施に向けた準備を進めることになった。

②日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業「かけはし」）

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な人などを対象に、福祉サービスや日常生活のさまざまな契約の手続き、日常的な金銭管理や預金通帳の預かりなどの支援を行った。

ア 支援回数

月	利用登録者	生活支援員 支援回数	職員対応 支援回数	計
4	23 名	14 回	54 回	68 回
5	23 名	18 回	89 回	107 回
6	23 名	18 回	68 回	86 回
7	27 名	14 回	70 回	84 回
8	26 名	12 回	89 回	101 回
9	26 名	14 回	73 回	87 回
10	27 名	12 回	89 回	101 回
11	27 名	15 回	94 回	109 回
12	27 名	14 回	83 回	97 回
1	27 名	9 回	88 回	97 回
2	27 名	12 回	87 回	99 回
3	28 名	14 回	73 回	87 回
計	311 名	166 回	957 回	1,123 回

イ 新規利用契約締結者数 10名〈3〉

ウ 利用終了者数 5名〈5〉

(3) 生活困窮者自立支援事業（くらしの相談支援室）

経済的自立を目的とし複合的な課題に向き合いその人なりの自立をめざし、自己肯定感や自尊感情を確保できるよう寄り添った支援に務めた。

①くらしの相談会：介護、障害、子ども、困窮の総合相談会として年3回開催した。

②民生委員情報交換会：年9回開催した。

③令和5年度 新規相談受付件数と継続支援回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	5
継続	9	28	11	20	17	11	7	14	9	5	1	4	136

(4) 資金貸付事業

①生活福祉資金貸付事業 貸付件数 12件〈15〉

貸付金額（償還金残高） 2,568,670円〈3,982,530円〉

※すべて新型コロナ特例貸付による貸付

【追加】生活福祉資金貸付事業（コロナ特例貸付分償還）に係る業務

生活困窮者の生活状況に応じた適切な支援やコロナ特例貸付の借受人を対象とした、フォローアップ支援等を行った。

②高額療養費貸付事業 貸付件数 0件〈0〉

③民生資金貸付事業 貸付件数 3件〈13〉

貸付金額 75,000円〈696,000円〉

償還金残高 225,000 円 〈458,000 円〉

滞納件数 3 件 滞納金額 163,000 円 〈 43,000 円〉

(5) 災害見舞金支給事業

・該当なし

(6) 緊急用食料品等給付事業

・0 件

(7) フード・マッチング事業

・3 件

4. 在宅福祉活動推進部門

(1) 居宅介護支援事業（大崎上島町社協居宅介護支援事業所）

①ケアプランの作成

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員：2名配置）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、ケアプランに位置付けたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行った。

また、プランによるサービス実施状況の把握、サービス提供効果の評価などを行い、その状況を保険者（国保連）に報告し、介護保険料の請求を行った。

サービス利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
57	57	57	59	56	58	65	57	56	57	58	54	691

②介護認定訪問調査

要介護認定申請（新規を除く。）に伴う要介護認定調査を町から受託し、申請者の状態を把握するため「能力」「介助の方法」「障害や現象（行動）の有無」について訪問し、調査を行った。

介護認定調査実績

依頼元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大崎上島町	3	3	6	1	3	11	4	5	4	4	4	5	53
その他市町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

③出張・研修

担当している利用者の入院先や入所先と入退院や在宅復帰を円滑に行うために入退院前・退所前カンファレンスへ参加した。また、利用者により良い介護支援サービスの提供が行えるよう、専門職としての知識や質を向上させるために介護保険制度や居宅介護支援に係る研修へ参加した。

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
6月23日	受診支援	東広島市 県立安芸津病院	泉
7月8日	退院前カンファレンス	竹原市 安田病院	泉

7月15日	退院前カンファレンス	竹原市 介護老人保健施設まお	泉
9月14日	退院前カンファレンス	呉市 呉中通病院	泉
9月15日	在宅介護者リフレッシュ交流会	世羅郡 世良高原農場	泉
12月13日	認知症外来受診支援	竹原市 竹原病院	泉
1月22日	緊急受診支援	三原市 興生総合病院	泉

④サービス担当者会議

利用者ごとに介護支援専門員はケアプラン原案を作成し、サービス調整を行った後、利用者や利用者家族、提供されるサービス事業者の担当者を集めてケアプランの内容を検討する会議を開催した。このサービス担当者会議は、利用者の状態像の変化などによる、ケアプランを変更する際にも開催した。

⑤介護サービス情報の公表

介護サービスを行っている事業者に対して介護サービス情報の公表が義務付けられている。この制度は、介護サービス事業者が自らの責任において介護サービス情報を県に報告し、報告された情報を県が公表することにより、利用者やその家族などが公表された情報を活用して、自ら介護サービス事業者を適正に選択することができるように支援するための仕組みとして介護保険法に定められており、公表制度を通じ介護サービス事業者が利用者の支持を得られるよう、サービスの質の改善への取り組み、サービス全体の質の向上を図ることを目的に本会事業所の情報も公表した。

(2) 在宅介護者家族会の支援

介護を担う家族が3か月に1回のペースで集まり、家族としての思いや悩みを共有したり、日頃の在宅介護の状況を話したり、知識や知恵、あるいは地域の様々な情報を交換することで、介護に向かうエネルギーを得る地域の介護仲間同士の支え合いの場となるよう開催を支援した。

活動報告

月 日	内 容	場 所	参加者
4月21日	令和4年度報告、5年度活動計画	大崎すまいる一む	3名
7月21日	避難行動要支援者避難支援について	大崎すまいる一む	2名
9月15日	リフレッシュ交流会	世羅高原	3名
10月20日	交流事業の振り返り	大崎すまいる一む	2名
1月19日	座談会	大崎すまいる一む	3名

(3) 社協ふれあいサービス事業

閉じこもり予防を目的とし、自立高齢者を対象に「できるだけ自分のことは自分で」の自立生活の助長を目的とした介護予防事業を実施した。

実施場所：東野保健福祉センター 利用申請（登録）者：39名

サービス内容及び参加延人数

内 容	人 数 (名)
健康チェック	1, 6 6 6名 〈1, 7 3 3〉
生活指導	1, 6 6 6名 〈1, 7 3 3〉
昼 食	1, 6 6 8名 〈1, 7 3 2〉
送 迎	1, 6 2 0名 〈1, 7 0 8〉

主な行事及び企画行事

実施月	行事・グループワーク	作品づくり	介護予防活動
4月	お花見（ドライブ）	カレンダー作り（折り紙でうさぎと蝶々）	
5月	前年度の健康管理表（配布）、バラ見学、ぬり絵		
6月	輪投げ（今風）		脳トレ（三画の漢字探し）
7月	スロービー	七夕の願い事発表（掲示）	熱中症の話、脳トレ（シロクマ（白）・カラス（黒））
8月	ポケットボール、魚釣りゲーム	金魚鉢に金魚と水草を貼る（折り紙で金魚）	混ぜ混ぜ歌合戦、当て字クイズ
9月	シャツフルゴルフ	敬老の日の掲示	数字語呂合わせクイズ、歌集
10月	バグゴゲーム	カレンダー作り（折り紙でハートと雪の結晶）	脳トレ（間違い探し、ことば水族館）
11月	ミニうどん会、紅葉ドライブ		脳トレ（数字塗り、線で文字消し）
12月	クリスマス会（ハンドベル演奏など）	クリスマス作品作り（折り紙でぼってりサンタとトナカイ）	割りばし出し入れ
1月	大崎上島すごろく、輪投げ（昔風）		早口言葉、季節の話
2月	魚釣りゲーム	お雛さま作り	コロナウイルスについて ヒートショックに注意
3月	スカットボール 新舞踏、三味線鑑賞		脳トレ （パズル、お金の計算など）

(4) 生野島出前ミニデイサービス事業

離島、超高齢者地域のため、地域住民主体でのサロン開催は難しく、調理員兼送迎員、保健指導員の派遣によりミニデイサービス事業を開催した。

対象者：生野島地区在住の高齢者

場 所：生野島老人集会所

回 数：24回〈24回〉

参加者：延べ45名〈49名〉

(5) 認知症高齢者コミュニティ・ケア「夢ハウス」事業

空き家を利用して、小人数で昔ながらの遊びや行事を取り入れながら、認知症高齢者のデイサービス事業を行った。

実施月	利用者数	開催日数	備考(活動)
4月	36名	8日	桜ドライブ 散歩 歌 おやつ作り フキン縫いなど
5月	41名	9日	散歩 八十八ヶ所お接待参り 歌 おやつ作り フキン縫い ぬり絵 誕生日会 談話など
6月	30名	8日	散歩 百歳体操 歌 おやつ作り 貼り絵 七夕飾り(願い事書く) 談話など
7月	30名	8日	ドライブ 散歩 百歳体操 歌 しばもち作り 七夕飾り フキン縫い 折り紙 本読み パズルなど
8月	25名	7日	散歩 原下庚申堂ドライブ 体操 歌 誕生会など
9月	14名	7日	散歩 ドライブ 歌 誕生日会 折り紙 談話など
10月	16名	8日	散歩 ドライブ 歌 誕生日会 折り紙 ぬり絵 ボール体操 絵合わせ ざくろ・栗むく 談話など
11月	17名	8日	佐々木造船進水式見学 散歩 歌 ぬり絵 パズル 新聞読む 談話など
12月	16名	8日	散歩 原下庚申堂お参り 体操 歌 もちつき クリスマス会 ぬり絵 新聞を見る 談話など
1月	14名	7日	原下庚申堂お参り 八幡神社初詣 歌 誕生日会 ぬり絵 障子張り替え 掃除 足浴 談話など
2月	14名	7日	原下庚申堂お参り ドライブ 歌 ぬり絵 干し大根切り 談話など
3月	18名	7日	散歩 歌 パズル 干し大根切り おやつ作り 談話など
合計	271名	92日	

〈 315名 94日〉

(6) 外出支援サービス事業

令和5年度外出支援延日数：611日

外出支援協力員登録者数：48名(令和6年3月31日現在)

利用実績

介護保険該当者や障害者(行政に利用申請、許可が必要)の通院の送迎を行った。

区分	延回数
通院(町内)	2,081回〈1,632〉
通院(町外)	584回〈462〉
合計	2,665回〈2,094〉

(7) 高齢者巡回相談員派遣事業

大崎上島町に在住する70歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯で、日常生活上の援助が必要な世帯に対して、高齢者巡回相談員(45名を配置)が訪問活動を行った。

① 高齢者世帯等訪問活動実績(概ね週1回訪問)

地 区 名	ひとり暮らし世帯 訪問延回数	ふたり暮らし世帯 訪問延回数
木江地区	7,872 回 〈8,683 回〉	3,988 回 〈4,417 回〉
大崎地区	6,229 回 〈6,799 回〉	3,624 回 〈4,221 回〉
東野地区	4,739 回 〈5,395 回〉	2,718 回 〈3,167 回〉
合 計	18,840 回 〈20,877 回〉	10,330 回 〈11,805 回〉

②高齢者巡回相談員連絡会

・高齢者巡回相談員研修会

(第1回) 開催日：令和5年10月23日

場 所：東野保健福祉センター 機能訓練室 参加者：23名

テーマ：「認知症への理解について」

講 師：大崎上島町福祉課 認知症地域支援推進員 岡崎幸子氏

(第2回) 新型コロナウイルス感染拡大の防止の観点から、3日に分けて開催した。

開催日：令和6年3月4日 場所：東野保健福祉センター 参加者：8名

令和6年3月5日 場所：木江保健福祉センター 参加者：11名

令和6年3月6日 場所：大崎老人福祉センター 参加者：13名

③区長・民生委員・高齢者巡回相談員合同研修会

<木江地区> 令和5年6月27日(火) 午後1時30分～午後3時30分

木江保健福祉センター(社協本所) 機能訓練室

<大崎地区> 令和5年6月29日(木) 午後1時30分～午後3時30分

大崎上島開発総合センター 大会議室

<東野地区> 令和5年6月30日(金) 午後2時15分～午後4時15分

東野保健福祉センター(社協東野支所) 機能訓練室

<内容> 1) 【説明】避難行動要支援者プランに基づく個別避難計画について
福祉課 課長 川野 義彦 氏

2) 【グループワーク】地区での避難の仕組みについて

④緊急れんらくばんの作成、設置

利用者世帯ごとに利用者の同意を得、緊急時の連絡先やかかりつけ医などを記入した緊急連絡カードを作成し、世帯に配布するとともに事務局にて保管。緊急時には情報を提供できるよう整備を行った。

⑤避難行動要支援者支援制度に基づく避難行動要支援者リストの更新支援

(8) 介護予防(健康教室開催)事業

① 健康体操教室	延回数：45回	延人数：894名
② ストレッチ大崎教室	延回数：48回	延人数：874名
③ ストレッチ木江教室	延回数：48回	延人数：422名

(9) 福祉機器貸出事業

在宅介護者への介護器具貸出状況

介護器具名	所有台数	貸出延件数	介護器具名	所有台数	貸出延件数
電動ベッド	30	6	シャワーチェア	6	4
車椅子	34	43	バスグリップ	2	2
サイドテーブル	1	1	ハンデイスロープ	4	5
歩行補助器	4	2	チャイルドシート	11	19
ポータブルトイレ	8	3	ジュニアシート	10	1
ロンボケアーマット	2	1	松葉杖	1	0
ストレッチャー	1	0	シルバーカー	4	1
浴そう台	4	3	福祉車両	10	94
セニアカー	1	2	合 計	133	187

(10) 生きがい活動（健康増進）事業

①認知症予防教室「音楽とぬり絵を楽しむ会」

開催回数：10回（毎月第3木曜日） 参加者延数：77名〈79名〉

②卓球教室 延回数：44回 延人数：153名

5. その他

(1) フェリー乗船券取り扱い事業

①木江本所取り扱い数

	種 別	枚 数	取 扱 額	備 考
竹 原	4 m未満	10,262 枚	16,316,580 円	
	5 m未満	4,070 枚	8,709,800 円	
安芸津	4 m未満	2,383 枚	3,788,970 円	
	5 m未満	661 枚	1,414,540 円	
合 計		17,376 枚	30,229,890 円	

※原資 536,000 円

※令和6年3月31日 現金（預り金） 447,590 円

②大崎支所取り扱い数

	種 別	枚 数	取 扱 額	備 考
竹 原	4 m未満	42,405 枚	67,423,950 円	
	5 m未満	13,677 枚	29,268,780 円	
安芸津	4 m未満	17,321 枚	27,540,390 円	
	5 m未満	5,064 枚	10,836,960 円	
合 計		78,467 枚	135,070,080 円	

※原資 1,000,000 円

※令和6年3月31日 現金（預り金） 759,360 円

※令和5年度 取扱金額 165,299,970 円

〈令和4年度 取扱金額 158,674,220 円〉

令和5年度 大崎上島町地域包括支援センター 事業報告

事業の目的

高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、要介護（支援）状態とならないよう予防に努めた。そして、要介護状態等や認知症になっても住み慣れた環境の下で、可能な限り、自立した日常生活が継続できるように取り組んだ。

また、重点事業として、各地区で開催されている「いきいき百歳体操」へ出向き、介護予防の取組みとして支援を行い、各地区における課題の把握や、地域住民と顔の見える関係を築くことに尽力し、各関係機関と連携しながら支援体制の構築を図った。

基本事業

1. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援事業

①来所、電話、訪問等による様々な相談に応じ、適切な機関や制度及びサービスにつなぎ、継続的にフォローを行った。高齢者をはじめ、障害者、地域住民からの相談に対し、専門性を生かし、課題解決に向けて取り組んだ。

【相談実績（相談形態別）】

電話・メール	来所	訪問	その他	計
136	38	6	5	185

(令和4年度相談件数計 260件)

【相談実績（相談者区別）】

本人	家族	知人	関係機関	その他	計
18	71	3	87	1	179

【相談実績（相談内容区分別）】

介護・日常生活に関する相談	サービス利用に関する相談	医療に関する相談	所得・家庭生活に関する相談	その他	苦情相談	権利擁護に関する相談	計
69	174	14	0	0	3	2	262

【対応実績】

相談	情報提供	連絡・調整	家庭訪問	取次・斡旋	申請(代行)	確認・聞取り	実態把握	その他	計
53	178	257	230	69	142	151	91	4	1174

②高齢者の見守り活動を実施している関係機関との連携

大崎上島町民生委員児童委員協議会定例会（4月6日）にて、包括支援センターの活動と役割について説明を行った。

③地域の高齢者の実態把握と相談支援

④社協だより等を活用した業務内容等の広報活動

町民全体への啓発として、社協が毎月発行する「社協だより」へ包括支援センターのページを設け、広報活動に努めた。

(2) 権利擁護事業

- ①成年後見制度の活用促進
- ②老人福祉施設等への措置の支援
- ③高齢者虐待への対応
- ④困難事例への対応
- ⑤消費者被害の防止及び対応
- ⑥専門機関（司法書士会、社会福祉会等）との連携強化

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ①関係機関との連携強化を図る地域包括支援ネットワーク会議の開催

保健、福祉の専門職を中心に、地域課題の共有、事例検討、情報交換等、地域包括支援ネットワーク会議を開催した。

参画メンバー

保健衛生課、福祉課、ふれあい工房、生活サポートセンターIランド、サポートおおさき、在宅介護支援センターおおさき、在宅介護支援センターみゆき、訪問看護ステーションおおさき、大崎上島町社会福祉協議会、大崎上島町社協居宅介護支援事業所

開催日	内 容	参加者
4月12日	令和4年度地域包括支援ネットワーク会議報告 令和5年度地域包括支援ネットワーク会議（案） 情報交換・要支援者避難行動制度について（福祉課より）	22名
8月9日	情報交換・高齢者虐待について	12名
11月8日	情報交換・事例検討（地域包括より）	12名
2月14日	情報交換・事例検討（社協居宅より）	10名

- ②地域包括・在宅介護支援センター情報交換会 月1回実施
- ③介護支援専門員の資質向上を目的とした事例検討会等の開催
- ④介護支援専門員への相談指導及び連携強化

(4) 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

個々の利用者に応じた総合的かつ効果的なケアマネジメントを作成するとともに、サービス提供においても、住民主体の通いの場等の活用を推進する。また、町福祉課が実施する通所型サービスC（短期集中リハビリ教室）の参加を希望された方を対象に、基本チェックリストを実施し、サービス利用該当者へは介護予防サービス計画を作成した。

【介護予防ケアマネジメント件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
継続	44	42	44	44	45	46	51	47	42	45	43	42	534
新規	0	1	2	4	3	5	2	0	8	2	4	2	34

【通所型サービスC（短期集中予防サービス）事業期間】

	期 間	日 時	回数（コース）	参加者数
第1期	6月6日～9月12日	毎週火曜	14回	6人
第2期	11月7日～2月13日	毎週火曜	14回	7人

生活機能向上リハビリ教室に関する自立支援型地域ケア個別会議 10月25日

2. 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

(1) 地域包括支援ネットワークの構築

地域包括支援ネットワーク会議開催のほか、社会福祉協議会が主催する小地域福祉活動推進事業推進会議に参画し、関係機関との情報共有を図り、連携の体制作りに努めた。

(2) 市町村圏域を超えたネットワークの構築

広島中央認知症疾患医療センターが担当する広島中央地区認知症医療連携協議会に参画し、情報共有等を行い、連携体制強化に努めた。

3. 地域ケア会議の開催

(1) 地域ケア個別会議

介護支援専門員が抱える困難事例や包括支援センターが把握した個別の困難ケースに対して、多職種・地域住民協働による地域ケア会議を随時開催し、地域支援ネットワークの構築に努めた。※包括支援センター主催会議は★印

月 日	場 所	参加者数	内 容	備 考
★ 7月14日	東野保健福祉センター	9名	困難事例について（精神疾患の方）	福祉課・保健衛生課・建設課・巡回相談員・担当CM・社協・包括
★ 8月16日	東野保健福祉センター	11名	困難事例について（精神疾患の方）	福祉課・保健衛生課・建設課・巡回相談員・訪問看護・ヘルパー・担当CM・社協・包括
3月7日	東野保健福祉センター	10名	自立支援型地域ケア会議（1事例）	広島県地域包括ケア推進センター・西部東保健所・福祉課・包括

4. 指定介護予防支援業務

介護保険制度における要介護認定軽度者（支援1,2）が、可能な限り居宅において自立した生活ができるよう、利用者の心身の状態、環境に応じ、自己選択、自己決定に基づいた介護予防サービス計画を作成した。業務を委託している居宅介護支援事業所には介護予防サービス計画作成の確認をした。

【介護予防サービス計画作成】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
継続	60	63	61	62	63	58	60	61	61	61	65	63	723
新規	4	3	1	1	1	3	1	1	3	3	1	1	22

5. 介護予防の推進

地域住民の集まる場を積極的に活用し、予防重視型システムの考え方のもと、介護予防等の普及啓発に取り組んだ。

(1) 介護予防学習会（会場：ふれあいサロン等）

月 日	会 場 / 内 容	担当者	参加人数
4月7日	定例民協（木江役場）／社協・包括事業説明	川上	39名

6. 町が取り組む事業との連携

(1) 在宅医療・介護連携の推進

大崎上島町在宅医療・介護連携推進会議に出席し、地域の保健、医療及び介護関係者並びに地域住民と、医療と介護関係分野の連携の強化について協議を行った。

(2) 認知症施策の推進

①認知症初期集中支援チーム員会議

認知症が疑われる方や、認知症の方及びそのご家族で、介護サービスや医療サービスを受けてない方に対し、本人または家族の同意を得て、専門チームが訪問し、初期段階の対応を話し合い、包括的・集中的（最長6か月）な支援についての方向性を話し合う会議。

会議参加者

チーム医：釋舎龍三医師 事務局：福祉課2名 チーム員：保健衛生課4名 包括3名

月 日	曜	内 容	場 所	参加者数
4月11日	火	令和5年度の会議開催について・情報交換	ときや内科	10名
3月12日	火	令和5年度の活動報告・令和6年度チーム員会議について	ときや内科	6名

②認知症サポーター養成講座

認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを育成するため、養成講座の講師役として協力した。

月 日	内容／会場	担当者	参加人数
6月28日	認知症サポーター養成講座／大崎上島開発総合センター	川上・墨田高	6名
6月30日	認知症サポーター養成講座／大崎上島開発総合センター	川上・墨田高	2名
10月30日	認知症サポーター養成講座／大崎上島開発総合センター	川上・墨田高	9名
12月1日	認知症サポーター養成講座／役場木江支所講堂	川上・墨田高	34名
2月19日	認知症サポーター養成講座／大崎海星高校	墨田高	34名

(3) 障害者支援の推進

大崎上島町自立支援協議会定例会へ出席し、障害者の地域生活を支えるため、相談支援事業の適切な運営及び障害福祉に関するシステムづくりに関して、中核的な役割を果たす協議の場へ参加した。

参画メンバー

自立支援協議会：住民代表、保健・医療関係者、福祉関係者、サービス事業関係、地域関係者、高齢者を支援している関係者

(4) 地域ケア推進会議

「地域ケア推進会議」にて、地域づくり・資源開発及び政策の形成が図れるよう取り組んだ。

(5) 地域づくりによる介護予防支援事業「いきいき百歳体操」への協力

住み慣れた地域で暮らし続けるための筋力を維持向上する「いきいき百歳体操」の推進に対しての協力をを行った。

月 日	地区	会場	内 容	参加者数	備考
6月8日	向山	大崎解放教育集会所	体力測定結果報告	5名	川上
9月7日	中浜	沖浦漁村センター	立ち上げ支援	13名	墨田高
9月14日	三里浜	沖浦農業開発センター	介護予防（腰痛）について	12名	墨田高
9月19日	瀬井	瀬井集会所	介護予防（腰痛）について	5名	川上
9月25日	鮎崎	鮎崎老人集会所	介護予防（腰痛）について	17名	沖本
10月3日	原田	西野公民館	介護予防（腰痛）について	16名	川上
10月12日	大西	大西老人集会所	介護予防（腰痛）について	12名	川上
10月16日	脇之浦	脇之浦老人集会所	介護予防（腰痛）について	4名	沖本
10月18日	郷	木江会館	介護予防（腰痛）について	20名	墨田高
10月24日	本郷	本郷老人集会所	介護予防（腰痛）について	13名	川上
11月1日	向山	向山老人集会所	介護予防（腰痛）について	11名	川上
11月7日	白水	白水老人集会所	介護予防（腰痛）について	12名	沖本
11月16日	大串	大串老人集会所	介護予防（腰痛）について	10名	墨田高
11月21日	古江	古江老人集会所	介護予防（腰痛）について	15名	沖本
11月30日	盛谷	盛谷老人集会所	介護予防（腰痛）について	20名	沖本
12月1日	山尻	山尻老人集会所	介護予防（腰痛）について	7名	川上
12月5日	垂水	垂水老人集会所	介護予防（腰痛）について	17名	墨田高
12月18日	小原	小原老人集会所	介護予防（腰痛）について	11名	沖本
1月16日	宇浜	宇浜老人集会所	介護予防（腰痛）について	15名	墨田高
1月20日	外表	外表文化伝承館	介護予防（腰痛）について	10名	沖本
1月25日	東原下	東原下老人集会所	介護予防（腰痛）について	9名	川上
1月30日	原下	原下老人集会所	介護予防（腰痛）について	16名	川上
2月3日	上組・下組	上組老人集会所	介護予防（腰痛）について	10名	墨田高
2月8日	木越	木越会館	介護予防（腰痛）について	11名	川上
2月17日	明石	明石会館	介護予防（腰痛）について	18名	沖本
2月19日	片浜	片浜老人集会所	介護予防（腰痛）について	13名	川上
2月22日	岩白	岩白会館	介護予防（腰痛）について	13名	墨田高
3月21日	中浜	沖浦漁村センター	6か月支援	10名	墨田高

7. 社協が取り組む事業との連携

(1) 生活支援サービスの体制整備の推進

- ・ 支え合う地域づくり協議体委員会

支え合う地域づくり協議体委員会へ出席し、地域包括ケアシステムの構築を目指し、共に考え、共に支え合う地域づくりを推進した。（1回開催）

参画メンバー

支え合う地域づくり協議体：住民代表、保健・医療関係者、福祉関係者、サービス事業関係、地域関係者、高齢者を支援している関係者

(2) ボランティア活動や地域福祉活動の推進・支援

(3) 包括的な相談支援体制の構築

- ・くらしの相談会（介護、障害、子供、困窮）への参加
- ・民生委員情報交換会への参加

8. その他の業務及び研修への参加

(1) 出張・研修

地域包括ケアの考え方の下、中核機関として、地域包括支援センターが地域支援に対する役割は大きく、その基本機能を果たすべく積極的に受講・学習し、資質向上、研鑽に努めた。

月 日	出張・研修内容	出張先	担当
4月13日	サービス担当者会議	安芸郡府中町 太田整形外科	墨田高
6月6日	令和5年度地域包括ケアシステム初任者セミナー	オンライン	墨田高 沖本
6月15日	令和5年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会第1回総会・研修会	広島市 広島県社会福祉会館	川上
6月21日	令和5年度養護者による高齢者虐待対応研修《実践編》	オンライン	墨田高
7月10日	広島中央地区認知症医療連携協議会	東広島市 広島中央認知症疾患医療センター	川上
8月30日	令和5年度市町等苦情処理ブロック別（西部東ブロック）連絡会議	東広島市 広島県東広島庁舎	川上
9月1日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修オンライン（Aコース） 「主任介護支援専門員の役割と視点」	オンライン	墨田順
9月7日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修オンライン（Aコース） 「対人援助者監督指導（スーパービジョン①）」	オンライン	墨田順
9月23日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修オンライン（Aコース） 午前「人材育成及び業務管理」 午後「運営管理におけるリスクマネジメント」	オンライン	墨田順
9月29日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修オンライン（Aコース） 「地域援助技術」	オンライン	墨田順
10月5日	広島中央地域保健対策協議会 令和5年度第1回地域包括ケア推進部会	東広島市 広島県東広島庁舎	川上
10月7日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修	オンライン	墨田

	オンライン (A コース) 午前「ターミナルケア」 午後「ケアマネジメントの実践における倫理課題に対する支援」		順
10月12日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修 オンライン (A コース) 「ケアマネジメントに必要な医療と連携及び多職種協同の実現」	オンライン	墨田 順
11月9日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修 オンライン (A コース) 「対人援助者監督指導 (スーパービジョン②)」	オンライン	墨田 順
11月17日	同和問題に対する行政職員としての関わりについて	大崎上島町役場本庁	沖本
11月28日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修 オンライン (A コース) 「対人援助者監督指導 (スーパービジョン③)」	オンライン	墨田 順
12月7日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修 オンライン (A コース) 「個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開①」	オンライン	墨田 順
12月13日	退院前カンファレンス	東広島市 県立安芸津病院	墨田 順
12月15日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修 オンライン (A コース) 「個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開②」	オンライン	墨田 順
12月14日	広島中央地域保健対策協議会 令和5年度第2回地域包括ケアシステム推進部会	東広島市 広島県東広島庁舎	川上
1月12日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修 オンライン (A コース) 「個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開③」	オンライン	墨田 順
2月14日	令和5年度 広島県主任介護支援専門員研修 オンライン (A コース) 「個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開④」	オンライン	墨田 順
2月15日	災害保険活動研修会	大崎上島町役場木江支所	沖本
3月19日	広島中央地区認知症医療連携協議会	広島市 広島中央認知症疾患医療センター	川上
3月21日	令和5年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会第2回総会・研修会	広島市 広島県社会福祉会館	川上

(2) 認知症の人と家族の会の開催

認知症の人を介護する家族等を対象に、日頃の悩みの相談や仲間づくり等、精神的負担軽減につながるよう役場福祉課が行っている「カフェ・オレンジ (認知症カフェ)」のスタッフと合同で座談会を中心に開催した。

月 日	曜	内 容	場 所	参加者数
4月22日	金	座談会	オレンジハウス	5名
5月26日	金	座談会	大崎上島総合開発センター	7名
6月24日	金	座談会	オレンジハウス	7名
7月22日	金	座談会	オレンジハウス	5名
8月26日	金	座談会	オレンジハウス	5名
9月23日	金	座談会	オレンジハウス	4名
10月28日	金	座談会	オレンジハウス	6名
11月25日	金	座談会	オレンジハウス	5名
12月15日	金	座談会	オレンジハウス	7名
1月27日	金	座談会	オレンジハウス	4名
2月24日	金	座談会	オレンジハウス	4名
3月24日	金	座談会	オレンジハウス	5名

(3) 地域密着型サービス運営推進会議の参加

月 日	会 場 / 内 容	担当者
5月19日	瀬戸美 運営推進会議	沖本
5月29日	きんせん花 運営推進会議	墨田高
7月31日	きんせん花 運営推進会議	墨田高
9月15日	瀬戸美 運営推進会議	沖本
9月29日	きんせん花 運営推進会議	墨田高
9月	大崎荘デイサービス運営推進会議（書面）	墨田高
11月17日	瀬戸美 運営推進会議	沖本
11月30日	きんせん花 運営推進会議	墨田高
1月19日	瀬戸美 運営推進会議	沖本
1月30日	きんせん花 運営推進会議	墨田高
3月	きんせん花 運営推進会議（書面）	墨田高
3月	大崎荘デイサービス運営推進会議（書面）	墨田高

(4) 町福祉課との打合せ会議の実施

毎月1回開催される町保健衛生課保健指導係の主催する保健福祉包括連絡会議へ出席し、情報共有を図り連携体制作りに努めた。